

朱色の神輿に 無病息災を願う

【八坂神社裸まつり
関連記事は28ページ】



朱色の神輿に無病息災を願う

上津深江八坂神社裸まつり

上津深江八坂神社では1月20日、裸祭りが行われました。参加したのは地元青年会を中心とした総勢25人。当日は境内での神事後、御幣持ちに導かれてさらし姿の男衆が朱色の神輿を担ぎ「チョウーサンヤ、ヨーイ」とかけ声を上げ、ほら貝を吹き鳴らしながら勢いよく海に飛び込みました。男衆は見物に訪れた多くの観客からの声援に後押しされるかのように、約300メートルの冷たい海を泳ぎきりました。

海から上がった一行は氏子の家々を土足のまま駆け巡り、玄関や縁側、座敷で神輿になますをのせ、お神酒をかけて一年間の無病息災を願いました。

- ①神事を終え海へ向かう神輿と男衆
- ②大寒の海を渡る神輿
- ③氏子の家では神輿が高々と持ち上げられる
- ④神輿になますとお神酒をかけて無病息災を願う
- ⑤大寒の海に園児の声援が響き渡った
- ⑥ぜんさいのおもてなしにカメラマンも舌鼓

1月25日に苓北中学校、2月1日に都呂々中学校の閉校記念式典を取
材し、両校の歴史に幕が下ろされる
瞬間に立ち会えることができました。
両校共に輝かしい歴史と伝統があ
り、出席した在校生、卒業生や地域
住民の皆さんは、感慨深げな様子で
式典を見守っていらっしゃいました。
私の母校は苓北中学校なので
が、これまで閉校と聞いても、一抹
の寂しさはあっても時代の流れの中
で仕方がないという思いで割り切っ
ていました。しかし、いざ閉校式に
立ち会ってみると一変、心の底から
寂しさがこみ上げてきました。自分
を育ててくれた母校の存在の大き
さを痛感しました。

本年4月1日から両校および坂瀬
川中学校が統合され、新生苓北中
学として新たな歴史の幕が開かれま
す。私の息子は3歳と5歳ですが、
いずれは新生中学校の生徒として、
良くも悪くもその歴史の1ページに
刻まれることになるでしょう。新生
中学校の活躍に大いに期待したいと
思います。

2015年もやがて2カ月を過ぎ
ようとしています。時は過ぎてみれ
ば早いものです。仕事でも私生活で
も、一日一日を大切に充実した日々
を送りたいと思います。
暖かくなるまでもう少しの辛抱で
す。健康に気をつけてお過ごしくだ
さい。

表紙(節分)のイラストは
山下真由美さんの作品です。



【今月の主な内容】
田嶋町政7期目のスタート.....P2~5
第1回議会臨時会.....P6~7
苓北中学校閉校記念式典.....P8~9
都呂々中学校閉校記念式典.....P10~11(ほか)



投票率は80.91%

町民の町政に対する関心が大いに高まる中で行われた今回の選挙。投票率は80.91%と前回の86.03%を下回る投票率となりました。
各投票所での投票率などは下記のとおりです。



▲コミュニティセンターで行われた開票作業

投票区	選挙当日の有権者数			投票者数			投票率		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
1	59	83	142	53	71	124	89.83%	85.54%	87.32%
2	523	583	1,106	437	467	904	83.56%	80.10%	81.74%
3	236	286	522	174	183	357	73.73%	63.99%	68.39%
4	820	922	1,742	646	755	1,401	78.78%	81.89%	80.42%
5	219	235	454	187	190	377	85.39%	80.85%	83.04%
6	313	380	693	255	321	576	81.47%	84.47%	83.12%
7	372	472	844	297	394	691	79.84%	83.47%	81.87%
8	374	439	813	307	364	671	82.09%	82.92%	82.53%
9	116	121	237	99	102	201	85.34%	84.30%	84.81%
計	3,032	3,521	6,553	2,455	2,847	5,302	80.97%	80.86%	80.91%

町民一人一人の幸せのために

始動！田嶋町長 7期目のかじ取り



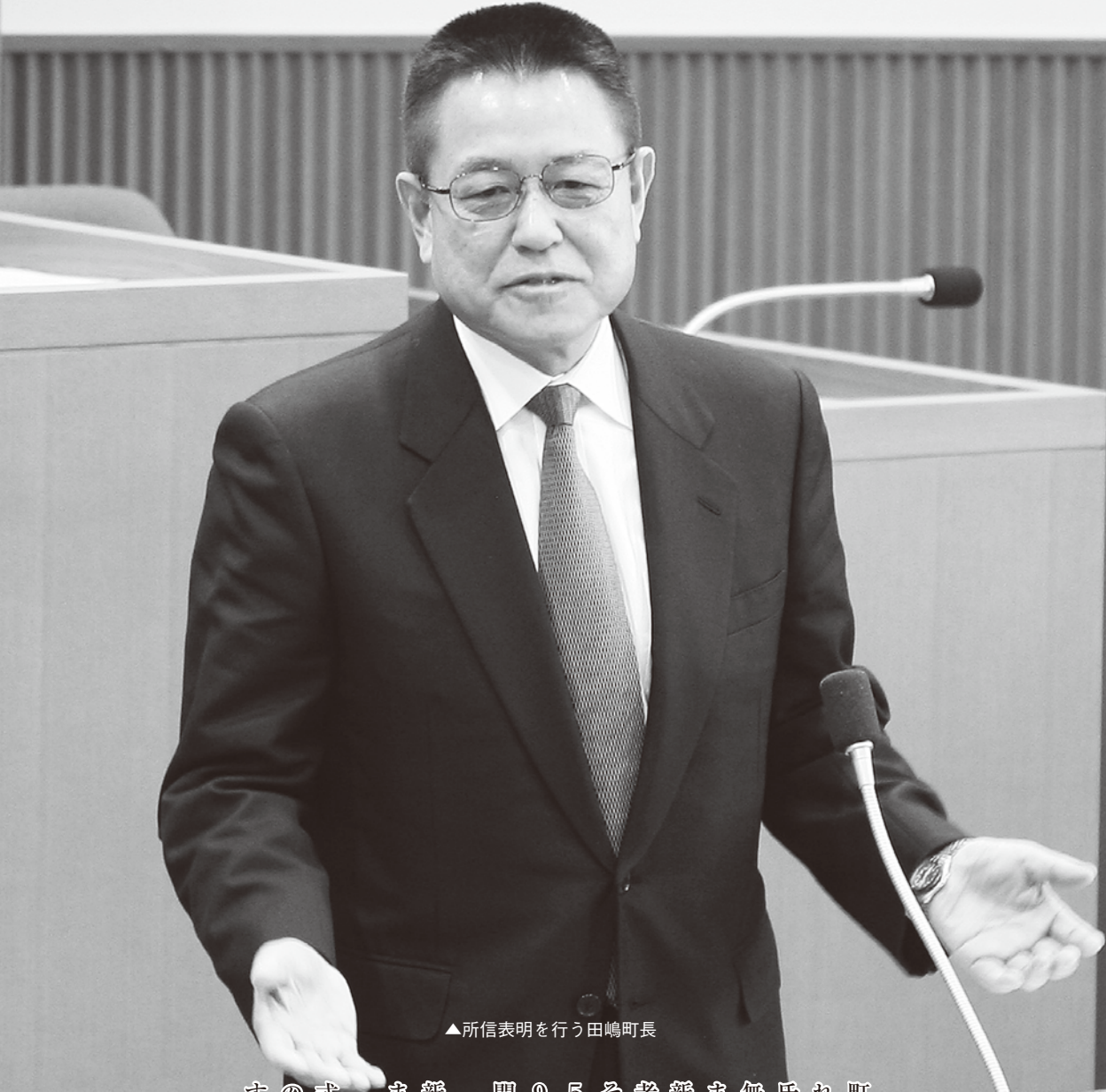
▲職員を前に訓示を述べる田嶋町長

2月2日、第16代苓北町長就任式が役場大会議室で行われ、田嶋章二町長が就任式に臨みました。
式では、田嶋町長が職員を前に訓示。「平成3年1月に町長に就任してからこれまで、あっという間の24年間でした。私はこれまで、課題に向かって一日一日が勝負だという気持ちでまい進し、前に進まなかったときは一日たりとも遅れてはいけないと思いがんばってきました。町民の皆さまから与えられたこれからの4年間も、一日一日が勝負だという気持ちで、新たな目標をしっかりと達成するために、渾身の力を込めてしっかりとした町政運営に臨んでまいります」と新たな気持ちで抱負を述べ、さらに職員に対して「役場職員の使命は、町民お一人お一人が今よりも幸せな生活を送れるようにすることです。そのためにしっかりとしたサポートができるようにがんばっていたきたい。私もそういう気持ちの中で、皆さんと共にしっかりと歩んでまいります。皆さんのお力添えをお願いしたい」と訴え、7期目のかじ取りがスタートしました。



▲職員から花束の歓迎を受ける田嶋町長

あなたと共に
まちづくり



▲所信表明を行う田嶋町長

任期満了に伴う苓北町長選挙、苓北町議会議員一般選挙が1月13日告示され、苓北町長選挙には現職の田嶋章二氏（67歳）以外に立候補届け出がなく、無投票で7期目の当選となりました。また、定数12の町議会議員選挙には、新人4人を含む13人が立候補。各候補者は、これからのまちづくりを巡ってそれぞれの公約を町民に訴えました。5周間の選挙戦を経て1月18日、町内9カ所の投票所で投票が行われ、即日開票されました。
開票の結果、町議会議員に現職8人、新人4人が当選し、新たな顔ぶれが決まりました。
2月2日には第16代苓北町長の就任式が、また2月6日には選挙後初めての町議会臨時会が開催され、新町政がすでにスタートしています。

発言者席

田嶋町政7期目のスタート!!

「元氣れいほく! まちづくりの約束」 若者が働く場を創出 町長所信表明



第16代荅北町長 田嶋 章二

プロフィール

昭和22年荅北町生まれ。早稲田大学第一政治経済学部卒。田代由紀男参議院議員公設第一秘書（昭和52年9月～昭和62年2月）、園田博之衆議院議員公設第一秘書（昭和62年4月～平成2年9月）を経て、平成3年1月から荅北町長に就任。富岡二丁目在住。67歳。

たな目標、新たな挑戦を続けてまいりたいと考えています。

今回私は、町民皆さまと「元氣れいほく!まちづくりの約束」というお約束をさせていただきます。この約束を達成することで、若者の働く場を創出することができると考えています。

今後も荅北町が発展し、その中で町民皆さまがこれまで以上に「安心して住める町」「いきいきと暮らせる町」「ふるさとと呼べる町」を実感できる町づくりにまい進してまいります。

◎ふるさと介護の実現

お約束の一つは「ふるさと介護の実現」です。今、地方に足りないものは若い人の働く場所、都会に足りないものは高齢者の介護施設です。これらを組み合わせることで双方の問題が解決

できると考えています。

日本の高度成長期、集団就職などで多くの人が地方から都会へ出て行きました。この人たちが定年退職され、高齢になって介護施設に入ろうと思っても、都会では地価が高く安価な介護施設が少ないため、なかなか入れません。こういう人たちに故郷に帰ってきていただき、故郷の介護施設に入っていただきたい。そして、その人たちのお世話をするのが若い人たちです。

都会には多くの施設入所待機者がいらっしゃると思います。その数は首都圏だけでも2万人から3万人といわれています。地域密着型施設（市町村が指定する施設で、その市町村に住民票がある人しか利用できない施設）の弾力的運用や必要な用地の確保などの支援により介護施設を地方に移し、若者の働く場を創り出します。また、福祉、介護、医療施設のさらなる充実を目指してまいります。

◎マグロ養殖基地の実現

二つ目は「マグロ養殖基地の実現」です。天草は周りを海に囲まれています。その海を活用して、現在、国際的に漁獲制限がかけられているクロマグロの養殖基地をつくり、そこに新たな職場の創出を目指したいと考えています。また、このことが定住人口の増加にもつながると考えます。

これには、大きな問題があります。それは、これまでの養殖はヨコワ（ク

な町の魅力づくりを現在すすめているところでございます。富岡城、志岐城、富岡港を重点整備し、町の観光産業の活性化を図ってまいります。

また現在、芝生の上でグラウンド・ゴルフをすることが高齢者の皆さんに好感をもたれています。グラウンド・ゴルフを楽しんで、温泉に入って体を癒し、美味しいものを食べることができる。荅北町にはそのすべてが備わっています。天然芝生の坂瀬川地区総合グラウンドや農村運動広場などの施設を有効利用し、グラウンド・ゴルフやサッカーなど、子どもから大人まで楽しめるスポーツ交流の拡大に全力を尽くしてまいります。

◎農林業・漁業が元氣なまちづくり

四つ目は「農林業・漁業が元氣なまちづくり」です。荅北町の基幹産業は農業、林業、漁業からなる一次産業です。今後もこれらの支援策をさらに力強く推進してまいります。また、耕作放棄地の有効利用のための新たな作物栽培などを引き続き奨励するほか、特産品の開発、販路の拡大、地産地消の取り組みを支援してまいります。

◎子育て支援に全力を投球します

五つ目は、子育て支援の充実です。先に申し上げましたが、私は町長就任以来「少子社会は国を滅ぼす」という考えの中、これまで中学3年生までの医療費の助成や第3子以降の保育料の

ロマグロの幼魚）から育てるものでしたが、そのヨコワにも漁獲制限がかけられています。また、日本の水産庁はヨコワから育てる養殖には新たないけすの許可は出さず、卵から育てる養殖のみ認めるという方針です。現在、クロマグロは卵からの養殖もされていますが、まだまだ商業ベースに乗るまでには至っていません。しかし水産庁によると、あと2年から3年の間には商業ベースに乗るように力を入れていくということです。養殖基地を実現するには、基盤整備をしておくことが必要不可欠です。このため現在、国道から漁港区域と港湾区域をつなぐ「志岐漁港臨港道路」を整備しています。

◎世界遺産登録による交流人口の拡大

三つ目は「世界遺産登録による交流人口の拡大」です。現在、長崎の教会群が日本の世界遺産の推薦候補となっています。このことは、荅北町にとっても観光産業の面で大きな追い風になると考えています。それは、この教会群に崎津集落（天草市河浦）が含まれていることです。この教会群が世界遺産に登録されると、国内外から多数の観光客が訪れることが予想されます。

崎津と長崎を結ぶ最短距離は富岡茂木航路です。観光客は当然、このルートで世界遺産を巡ることが予想されます。そこで、このルートを通るなかで、荅北町にも立ち寄っていただけるよう

◎あなたと共にまちづくりを
お約束の実行にあたっては、町民皆さま、議会の皆さまのお知恵をお借りし、ご協力を得ながらしっかりと果たしていくと共に、荅北町の未来像を具体的に描き、その実現のために全力で挑戦してまいります。



第1回 議会臨時会



議長に山本政人氏 副議長に錦戸俊春氏を選出

選挙後初となる町議会臨時会が2月6日、茶北町議会議場で開催され、当選した12人の議員が参集し、議長および副議長の選挙、また議席の決定や議会常任委員会委員などの選任が行われました。

議長選挙では、無記名投票で行われた投票の結果、第18代茶北町議会議長に山本政人氏が決定しました。なお、引き続き行われた副議長選挙では、錦戸俊春氏が選出されました。

その後は、7期目の当選を果たした田嶋章二町長が所信表明を行いその後、提案された議案が審議され、原案どおり可決しました。

可決された案件

●請負契約「志岐漁港臨港道路2号橋下部工新設工事」の変更締結

契約金額
(変更前)
1億1,977万2,000円
(変更後)
1億2,090万2,273円

契約金額
(変更前)
1億2,538万8,000円
(変更後)
1億2,483万1,369円

同意された案件

●茶北町消防委員会委員の選任について
議会選出の同委員に次の4人を選任することに同意しました。

氏名(敬称略)
廣田 幸英
浜口 雅英
松野 重幸
松本 良人

◎町議会各種委員会委員 (敬称略・委員は順不同)

総務常任委員会
委員長 山下 時義
副委員長 浜口 雅英
委員 廣田 幸英
倉田 明

町民福祉常任委員会
委員長 田嶋 豊昭
副委員長 錦戸 俊春
委員 石田 みどり
山本 政人

建設経済常任委員会
委員長 野崎 幸洋
副委員長 松野 重幸
委員 松本 良人
高戸 幸雄

議会運営委員会
委員長 松野 重幸
副委員長 野崎 幸洋
委員 山下 時義
錦戸 俊春
田嶋 豊昭
浜口 雅英

広報特別委員会
委員長 浜口 雅英
副委員長 田嶋 豊昭
委員 高戸 幸雄
松本 良人
石田 みどり
廣田 幸英

議長就任あいさつ



第18代
茶北町議会議長
山本 政人

去る二月六日、第一回議会臨時会において茶北町議会議長の選任をいただき、身の引き締まる思いであり、改めてその職責の重大さを痛感しております。

ご承知のとおり、国においては一連の経済政策である「アベノミクス」の継続による景気回復に期待が寄せられましたが、私たちの地方においては、それを実感するに至っていません。このような中、国の二〇一五年の大型予算が閣議決定され「地方創生事業」をスタートさせるとして一兆円の予算が計上されました。

この創生事業、どのような事業を起こし、どのように地域を元気にしていくのか。実際には、私たち自治体が具体策を打ち出し、成果に結びつけていかねければなりません。従って、町の執行部と共に議員もさらなる努力が必要と感じています。

また、本町議会においては、地方自治法の最終目標である「住民の福祉向上」を達成するため、執行機関の「行財政の運営」などが適法・適正になされているか、住民の立場に立った監視とともに提言についても努力していかなければなりません。

今後とも皆様方のご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。茶北町のさらなる発展と町民皆様方のますますのご健勝をご祈念申し上げます。

議長就任のあいさつといたします。

また、天草にとって最重要課題の一つであるのは「熊本」

です。

町議会議員のかおぶれ (順不同・敬称略)

やました
山下 時義
(無現) 77歳
当選11回

まつの
松野 重幸
(無現) 69歳
当選9回

にしきど
錦戸 俊春
(無現) 66歳
当選6回

くらた
倉田 明
(無現) 67歳
当選5回

やまもと
山本 政人
(無現) 72歳
当選4回

たしま
田嶋 豊昭
(無現) 71歳
当選3回

のざき
野崎 幸洋
(無現) 52歳
当選3回

はまぐち
浜口 雅英
(無現) 66歳
当選2回

たかど
高戸 幸雄
(無新) 62歳
当選1回

まつもと
松本 良人
(無新) 69歳
当選1回

いしだ
石田 みどり
(共新) 70歳
当選1回

ひろた
廣田 幸英
(無新) 60歳
当選1回



出席者全員で記念撮影

苓北中学校のあゆみ	
年 月 日	主なできごと
昭和24年2月1日 4月1日	熊本県教育担当軍政官ピーターセン来島。「志岐・富岡組合立中学校建設」の勧告 志岐村字松本235番地（旧ラジオビーコンの所在地）に建設着手。低地であったため、各家庭5日間の埋立の賦役あり。「苓州の一隅に県下第一の優良校を設置したるは、天草文化発祥の地たるにふさわしき事なり」（学校沿革誌記述より）
昭和25年3月31日 4月1日 11月3日	志岐村・富岡町学校組合立苓北中学校設立 志岐中学校長平井司朗、初代苓北中学校長に任ぜられる 優良施設校として文部省より表彰される
昭和28年8月21日	産業教育指定校として文部省の指定を受ける
昭和30年1月1日	坂瀬川村、志岐村、富岡町が合併して苓北町が誕生。天草郡苓北町立苓北中学校と改称する
昭和34年4月8日	特殊学級正式許可。天草郡市最初の特設学校誕生
昭和37年5月末日	校舎不足のため、志岐小学校校舎を移転して4教室増築
昭和42年9月4日	体育館建設起工（昭和43年3月竣工）
昭和50年3月25日 6月24日	校舎改築第一期工事完成（普通教室） 天草で唯一の炭鉱として操業を続けた志岐炭鉱閉山
昭和51年2月25日	校舎改築第二期工事完成（特別教室など）
昭和52年3月15日 3月28日 10月12日	第三期工事完了（管理棟） 校舎落成式挙行 プール竣工式
平成3年10月30日 11月20日	屋内運動場（内装）大規模改造工事完了 教室棟（北校舎）大規模改造工事完了
平成7年10月30日	特別教室棟（南校舎）大規模改造工事完了
平成8年12月16日	管理棟大規模改造工事完了
平成11年11月21日	創立50周年記念式典・大同窓会実施
平成13年3月31日	プール施設改修完了。下水道工事完了
平成22年12月28日	新体育館完成
平成27年1月25日 3月31日	閉校式・閉校記念式典 閉校



※閉校記念式典パンフレットから一部抜粋

65年の歴史に幕

ありがとう 苓北中学校

苓北中学校閉校記念式典

苓北中学校閉校記念式典が1月25日、同校体育館で開催されました。式典には、学校関係者のほか卒業生や地域住民など約400人が出席。同校での最後の思い出を胸に刻みました。

苓北中学校は昭和25年、志岐村・富岡町学校組合立中学校として創立。以来65年間で8,700人以上の卒業生を送り出してきました。昭和38年のピーク時には849人の生徒が在籍していましたが、現在は125人。27年度から同校と坂瀬川中学校、都呂々中学校が統合されることとなりました。

式典では田嶋町長が式辞を述べ、豊岡天草教育事務所長、倉田議長、湛PTA会長（長峰副会長代読）、山本校長があいさつ。同校の教育、運動、文



校旗収納（左：平井慶人くん 右：阪井綾音さん）

化面での輝かしい歴史と伝統を振り返りました。また、生徒代表の大仁田優利さんが「地域の皆さまに愛された苓北中学校の閉校を惜しみつつも、新生苓北中学校に栄えあらんことを祈ります」と新生中学校へエールを送りました。その後、校旗が収納され、65年の歴史に幕が下ろされました。

式典後は閉校記念セレモニーが行われ、富岡出来町区のシャギリや蛇踊り、志岐八幡宮の獅子舞太鼓踊り、卒業生の思い出話や生徒による合唱、吹奏楽部の演奏などが披露されたほか、出席者全員で校歌を斉唱するなど、同校の閉校を惜しみました。

最後に、閉校記念碑の除幕式が行われ、全日程を終了しました。



中学の思い出を語る田嶋町長



生徒代表あいさつ（大仁田優利さん）



閉校記念碑除幕



校歌斉唱



校旗収納（左：川満真子さん 右：笹田将史くん）



園児のエイサー



ありあけ太鼓



ハンドボール日本一の証し



卒業生のエイサー



閉校記念碑除幕



全員で校歌斉唱



新生中学校ハンドボール部に部旗が贈られた



年度	主なできごと	年度	主なできごと
H 4	男子準優勝	H 26	閉校記念事業
H 2	熊本県教育委員会より善行賞受賞。九州中学校ハンドボール大会	H 23	熊日学童スケッチ展 優秀学校賞受賞 閉校式
H 元	第2回九州中学校ハンドボール大会に男女出場	H 17	九州中学校総合体育大会ハンドボール男子参加。全九州中学校ハンドボール大会男子準優勝、女子3位
S 63	九州中学校ハンドボール大会女子準優勝。全国中学校ハンドボール大会に女子出場	H 15	九州中体連ハンドボール大会出場男子頭髪の丸刈り校則を廃止。
S 62	女子3位。第16回全国中学校ハンドボール大会男子初優勝。ハンドボール男子県スポーツ優秀賞。全国優勝記念「栄光の碑」校門横に建立	H 12	九州中体連ハンドボール大会男子3位。全国中学校ハンドボール大会男子3位
S 60	勝。ハンドボール全国大会出場	H 11	九州中学校ハンドボール大会男子3位
S 56	新校舎着工、翌年度落成	H 10	熊本県教育委員会指定「国際理解教育研究推進校」
S 55	ユネスコキャンプ参加	H 9	九州中学生選抜ハンドボール選手権大会男子出場
S 44	体育館落成。租税教育研究発表会	H 8	全国中学校ハンドボール大会男子5位。新制中学校発足50年記念式典および文化祭
S 39	ソフトボール都市大会優勝	H 7	九州中学生選抜ハンドボール選手権大会男子3位。ボランティア推進校指定
S 37	校門完成	H 5	全九州中学校選抜ハンドボール大会女子準優勝
S 36	文部省産業教育研究校指定		
S 30	新校舎（本館および特別教室）落成		
S 24	新校舎落成・移転（第2校舎）		
S 23	併設		
S 22	都呂々中学校開校。当分小学校に併設		



※閉校記念式典パンフレットから一部抜粋



都呂々中学校閉校記念式典が2月1日、同校体育館で開催されました。式典には、学校関係者のほか卒業生や地域住民など約300人が出席。歴史と伝統ある学び舎に別れを告げました。

都呂々中学校は昭和22年、都呂々村立中学校として創立。昭和31年、都呂々村が苓北町へ編入合併して町立中学校となり、これまで2,900以上人の卒業生を送り出してきました。学校の生徒数は昭和38年に308人の生徒が在籍していたのを最高に、現在は31人まで減少。27年度から町内の全中学校が統合されることとなりました。

式典では、田嶋町長が「都呂々中学校がハンドボールで校名を轟かせていることは町の誇りです。在校生の皆さんは、統合後はお互い切磋琢磨しながら、未来への飛躍のため意欲的に学び充実した学校生活を送ってください」と式辞を述べました。その後、豊岡天草教育事務所長、山下議員、平田PTA会長、坂本校長、生徒代表の松本結さんがあいさつ。校旗が収納され、68年の歴史に幕が下ろされました。

式典後は同校正門前で閉校記念碑の除幕式が行われ、続いて都呂々中学校を讃える会が開催。都呂々保育園のエイサーや中学生の合唱、卒業生によるトランペットの演奏やエイサー、天草ありあけ太鼓の会による和太鼓の演奏が披露されました。最後は出席者全員で校歌を斉唱し、思い出を胸に刻みました。

食で育む命の応援団「チーム ぱくぱく」

保育園・学校・行政が協働と連携を図り、苓北町の将来を担う子どもたちの“食の応援団”になります。



家族で食育 給食しんぴ

3月の目標

「一年間の食事をふりかえろう」

3月は、セレクト給食です。メニューは「アジフライ」と「チキンカツ」です。事前に子どもたちにどちらか選んでもらいます。開催日は、各園、学校により異なります。

この一年間、学校・保育園の共通メニューはいかがでしたか？今後も、子どもたちが「食」に興味を持てるような環境づくりに取り組んでいきたいと思います。



志岐保育園のおともたち

セレクト給食

チキンカツ (肉)



■チキンカツの作り方

- ①鶏ムネ肉は皮を取り、2枚に切り分ける。塩をふって下味を付ける。
- ②小麦粉、たまご、パン粉の順に衣を付けて、170℃くらいの油で揚げる。

■材料名 (子ども4人分)

鶏ムネ肉……………2枚
塩……………小さじ1
小麦粉……………適宜
卵……………1個
パン粉……………適宜
揚げ油……………適宜

VS

アジフライ (魚)



■アジフライの作り方

- ①アジを3枚におろし、塩こしょうで軽く下味をつける。(開きにしてもOK)
- ②ボウルに水と小麦粉を混ぜ合わせ、たまごを加え、さらによく混ぜる。
- ③アジを②の小麦粉液に付け、パン粉をまぶし、180℃の油で揚げる。

■材料名 (子ども4人分)

アジ……………4尾
塩こしょう……………少々
水……………大さじ4
小麦粉……………大さじ6
卵……………1個
パン粉……………適宜
揚げ油……………適宜

シルバースポーツ 交流大会

参加者募集

熊本さわやか長寿財団

■種目 グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、ソフトボール、ソフトバレーボール、ソフトテニス、ゴルフ、ペタンク、健康マラソン、剣道、弓道、テニス、ラージボール卓球、サッカー、なぎなた、ダンススポーツ、太極拳

■日程 5月12日(火)～5月22日(金)

■場所 熊本県民総合運動公園ほか4会場

■参加資格 県内在住者で平成28年4月1日時点で60歳以上の人

■参加費 個人競技は一人700円、団体競技は種目により異なります。

■募集期間 3月23日(月)まで

■申し込み方法 役場福祉保健課にあるパンフレットでお申し込みください。

■問い合わせ先 熊本さわやか長寿財団

☎096-354-3083

自分が伝えたいことも相手にわかってもらう。このことは、自分にとっては大切なことだと思うからだ。

二つ目は、できる所までいいから少しずつ実行できるように努力すること。例えば、今はあまりできないが、知らない人ともあいさつを交わすなど、自分の目標をたてて、ステップを一つずつ上げていくことも大切なことだと思う。

この二つのことは、これからの私の大きな目標でもある。私の人生が、もっと楽しく、また、いろんな障がいを持つみなさんにとっても、すばらしい世の中になっていくことを願っている。将来、いろんな障がい者の方のために、薬を作りたい。そのために、私は薬剤師になる。

まつした
松下

あおい

葵さんが全国中学生人権作文コンテスト 県大会最優秀賞、全国大会奨励賞を受賞

全国中学生人権作文コンテスト熊本県大会において、坂瀬川中学校3年の松下 葵さんの作品「私の障害」が最優秀賞の熊本県人権擁護委員連合会長賞を受賞。また第34回全国中学生人権作文コンテスト中央大会において奨励賞を受賞しました。



松下 葵さん
(坂瀬川中学校3年)

『私の障害』

「なんであいつしゃべらないの。」
それが、私が言われて話すことがこわくなった言葉だ。
私は小学校入学式の日、友達とも先生とも話すことができなかった。「恥ずかしがり屋だから。」とお母さんが言っていたことがある。でも本当は、話したくても言葉がでてこなかった。どうやって話せばいいのか、どんな話をしていいのか分からなかったからだ。家族とは何の抵抗もなく普通に話すことができるのに、学校ではなぜ話すことができないのか、自分でも不思議に思った。家に帰るとお母さんが、「今日は友達と話せた？」といつも聞くため、悲しませてはいけないと思い「少し話せたよ。」と嘘をついていた。すると、先生が心配して、電話をかけてくる。本当は友達とも先生とも話せないことを知ったお母さんから、「まだ話せないの？」と言われて怒られた。私はただ泣くことしかできなかった。休み時間や昼休みは一人で教室にいたり、学校で過ごす時間はほとんど「一人であること」が増えた。だから、とうとう卒業するまで友達や先生

と話すことができなかった。
今、小学校生活を振り返ると、笑わない日もあり、性格が暗くなっていたため、時には同級生から嫌がらせを受けることもあった。学年が上がるにつれ、その嫌がらせもエスカレートしていき、ますます学校に行くことが嫌になった。それは、中学校に入学しても変わらず、二年生から、とうとう不登校になってしまった。クラスのみんなからはげましの手紙をもらったり、小学校時代、仲が良かった友達が声をかけてくれても、学校にはなかなか行けなかった。
二年生の夏、転校することが決まり、今、通っている学校に転入した。最初は、同級生がいる教室に入ることができなかった。けれど、私がどんなに話せなくても、意志を伝えることができなくても、先生や友達が毎日声をかけてくれた。そのおかげで、だんだん教室に入ることができるようになった。もちろん、同級生に嫌がらせをしたり、無視したりする人はいない。いまだに少し緊張するが、過ごしやすくて、この学校に来て良かったと思っている。
しかし、体調がいい日は長くは続かず、朝から起きられない

日もあった。学校には行きたい。行かなければと思っいても、体が思うように動かなかった。とてもきつかった。何週間も休むことが続いたので、病院に行ってみた。すると、「双極性障害」と診断された。自分のことが少し分かったような気がした。調子がいい時と悪い時があることが。この症状は随分前からあったそうだ。
今では、薬のおかげで家族以外の人も少し話せるようになったし、性格も明るくなり、笑うことができるようになった。しかし、自分が友達と心を開いて話せないことも、まだたくさんある。これからは、少しずつでいいので、一步一步前へ進んでいきたい。また、人の役にたてるようになりたい。
障がいのある人・ない人、誰もが社会の一員としてお互いに尊重し支え合って暮らすことができるとしたら、どんなすばらしい社会ができるのか。また、すばらしい社会になるために、どのように接するといけないだろう。私は、このような体験をして学んだことが二つある。
一つ目は、コミュニケーションを大切にすること。社会の中で生きていくにあたって、相手の気持ちをくみとりその上で、



表彰を受ける松下さん(右)

軽自動車・小型特殊自動車の登録、名義変更、廃車手続きはお済みですか？

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されます。登録、名義変更がお済みでない人、すでに乗っていない車輛の廃車手続きがお済みでない人は、お早めに手続きをお願いします。

■手続き窓口

① 原動機付自転車または
小型特殊自動車（農耕用など）
役場税務住民課 担当／田口
☎☎112 ☎39-0002

② 軽自動車【二輪(250cc以下)・三輪を含む】または
二輪の小型自動車（250cc超）
（財）天草自動車協会 天草市浜崎町6-21
☎23-5188



■小型特殊自動車の登録について

トラクタ・コンバインなどの「農耕作業用」、フォークリフトなどの「その他」に分類される小型特殊自動車は、公道を走行するしないにかかわらず、申告をして軽自動車税を納めることが法令で定められています。下表に該当する車輛を所有している人（事業所）は、役場税務住民課で申告をして、緑色のナンバープレートを付けてください。

◇小型特殊自動車の規格と主な車種

区 分	規 格		主 な 車 種
農耕作業用	最高速度	35km／h 未満	農耕トラクタ、農業用薬剤散布車、刈取脱穀作業車（コンバイン）、田植機および国土交通大臣の指定する農耕作業用自動車 ※農耕作業を行う能力と乗用装置を兼ね備えたもののこと
そ の 他	長 さ	4.7m以下	フォークリフト、ショベル・ローダ、タイヤ・ローラ、ロード・ローラ、グレーダ、ロード・スタビライザ、スクレーパ、ロータリ除雪自動車、アスファルト・フィニッシャ、タイヤ・ドーザ、モータ・スイーパー、ダンパ、ホイール・ハンマ、ホイール・ブレイカ、フォーク・ローダ、ホイール・クレーン、ストラドル・キャリア、ターレット式構内運搬自動車、自動車の車台が屈折して操向する構造の自動車、国土交通大臣の指定する構造のカタピラを有する自動車および国土交通大臣の指定する特殊な構造を有する自動車
	幅	1.7m以下	
	高 さ	2.8m以下	
	最高速度	15km／h 以下	

苓北町役場出張所嘱託職員を募集します

総 務 課

■募集対象 苓北町に居住する70歳未満（平成27年4月1日現在）の人で、募集内容に定める服務規程を遵守し、職務遂行ができる人

■勤務体制

- (1)勤務場所 坂瀬川、富岡、都呂々各出張所
- (2)雇用期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日
- (3)勤務時間 午前8時30分～午後5時15分
- (4)勤務形態 各出張所2人の嘱託職員による交替勤務

■募集内容

- (1)職 種 名 役場出張所嘱託職員
- (2)職務内容
 - 窓口での戸籍、住民、印鑑、税務関係証明書等の交付に関すること
 - 地域の相談窓口に関すること
 - 本庁との連絡調整に関すること
 - 建物および備品など維持管理に関すること
 - 公民館業務との連絡調整に関すること
- (3)募集人員 6名（各出張所2名の交替勤務）
- (4)報酬日額 7,000円
- (5)服務規程
 - ①法令の遵守 地方公務員として関係法令の遵守に

- 努めること
 - 地方自治法および地方公務員法
 - 苓北町条例および規則など
 - その他関係法令
- ②個人情報の保護 業務において知り得た個人情報の保護に努めること
- ③業務報告 所定の様式により1週間毎に業務報告を行うこと

■受付期間 2月23日(月)から3月2日(月)までの平日、午前8時30分から午後5時まで

■申し込み方法 役場総務課と各出張所に用意している申込書に必要事項を記入し、3カ月以内に撮影した写真を貼付して、受付期間内に総務課へ申し込んでください。併せて、履歴書（JIS様式、写真貼付不要）を添付してください。

■選考方法 適正、面接試験により選考

■試験の日時・場所 平成27年3月7日(土)
試験の時間・場所については申込者に通知します。

■問い合わせ先 総務課 担当／宮崎
☎☎207 ☎35-1111

町内小中学校非常勤職員を募集します

教育委員会

平成27年度に町内小中学校で勤務していただく、学校司書および特別支援教育支援員を募集します。

■募集職種および募集人員

- 学校司書 1人
- 特別支援教育支援員 8人

■募集資格

それぞれいずれかの資格を持つ人とし、意欲をもって業務を遂行できる人

職 名	資格の内容
学 校 司 書	●図書館司書 ●小中学校の教員免許
特別支援教育支援員	●小中学校の教員免許 ●特別支援学校教員免許 ●幼稚園教員免許 ●保育士免許 ●看護師免許

■任用期間 平成27年4月1日から平成28年3月31日（勤務状況により再任用も可能です）

- 勤務時間
 - 学校司書 毎週月曜日から金曜日（祝日、年末年始を除く）の週28時間45分（目安として午前8時15分から午後2時45分）
 - 特別支援教育支援員 勤務時間は学校司書と同じです。ただし、夏休みなどの長期学校休業日の勤務はありません。

■報酬

- 学校司書 月額 135,000円
- 特別支援教育支援員 日給 6,100円

■応募方法

- 募集期間 2月24日(火)～3月6日(金)
- 提出書類 履歴書、資格免許状の写し
- 提 出 先 苓北町教育委員会に郵送または持参してください。

■選考方法

面接で選考。日程などは後日ご連絡します。

■問い合わせ先

教育委員会 担当／福田
☎☎404 ☎35-2111

歴史を訪ねて

文／大田 幸博
(前県立装飾古墳館長)

志岐城跡と富岡城跡〔第35回〕

天草の税制

物成（本税）

天草の石高は、寺沢広高の領分になった慶長6年（1601年）から、万治2年（1659年）まで四万二千石でした。『天草島鏡』によると、三万七千石が田畑高で、五千石が桑茶高・網高・塩釜高でした。

万治2年（1659年）に、再検地（万治検地）が行われ、二万一千石に改められました。鈴木重成・重辰父子の二代にわたる救済事業として高く評価されています。

〔面積〕年貢は、検地で決めました。鈴木重辰の万治検地では、六尺一分（1・76m）を一間として、田畑を測量しました。

〔石盛〕石高は、面積に石盛を掛けたものです。田と畑は、上・中・下・下下・三下の五段階に分けて、それぞれに、石盛を掛けました。石盛は、村ごとに若干の違いがありました。富岡町は、上田が1石7斗、中田が1石4斗、下田が1石1斗でした。一方、志岐村は、上田が1石8斗、中田が1石6斗、下田が1石1斗でした。

〔免〕石高に免を掛けて、年貢（物成）

を計算しました。免は、当初、その年の作柄を調査して決めていました。しかし、毎年、現地調査を行う事は、手数と経費がかかりますので、後では、数力年の平均収穫量で決めました。これを「定免」と呼びます。この免も、各村で違っていました。

〔地子米〕屋敷税のことです。宝永5年（1708年）に、竹村右衛門・代官時代から税が掛けられました。対象は、富岡町内屋敷の四町八反で、銀で納めさせました。米と銀の換算率は、米1石分が銀50目でした。

〔高掛物〕天草が天領であったことで、課せられた付加税です。「高掛三役」と呼ばれ、御伝馬宿入用米・御蔵前入用銀（金）・六尺給金の三種がありました。

御伝馬米は、五街道筋の間屋や本陣の給米、宿場入用にあてるためでした。高百石につき、米六升の割合で、浅草御蔵に納入されました。御蔵銀は、浅草御蔵の維持費で、高百石につき、銀15匁でした。六尺金は、幕府の御台所で働く人の給米にあてるためでした。享保6年（1712年）から、高百石につき、米2斗が徴収されました。

小物成（雑税）

運上とも言いました。主に、商・工・漁・鉱・運送業に従事する人に納めさせました。

名称	対象	郡課税	関係地
浜運上	浦方	銀15匁	富岡など
漁方運上	鰯網等	銀1貫強	富岡など
帆役運上	大小商	銀740匁	富岡など

〔年貢の納付〕米の納付は、一俵の升目を4斗入として、別に2升を加えて、1俵としました。この2升分を「込米」と言いました。蔵入れするまでの「鼠切り」「目減り」などを保障するためでした。ただし、清算の上、農民に還付されました。

〔冥加金〕雑税の一種ですが、運上とは違い、幕府や各藩から営業を認められて、保護されたことへの献金でした。当初は、決まった課税率がありませんでした。しかし、後には、一定の率が定められて、毎年の納付が多くなりました。商業には、酒造・油絞・質屋・旅籠屋冥加などがありました。

〔口米・口銀〕本税に対する付加税です。代官の入用に充てるために徴収されました。率は21米1石に3升、銀に対しては、銀千目に3匁の割合で、取り立てました。代官の事務費で、代官に下附されました。天草が島原藩の預かり地となった後は、預かり藩が収納しました。

年貢銀納のための経費としては、一

貫目に付き、19匁取り立てました。

〔郡割・組割・村入用〕富岡役所は、郡内を統轄しましたが、村との間に、郡会所を置き、組を通じて、行政が行われました。そのために、経費が必要でした。

郡割は、高・戸数・人口を基礎にして、組ごとに割り当てられました。例えば、役所の造築に際して、公儀負担分を除く経費などでした。郡会所から割り当てられた郡割は、組ごとに、村々に割り当てられました。これに加えて、組割と称して、組の経費を村に割り当てました。

村入用は、村を運営するための費用で、村民から徴収しました。村役人の給料などに充てられました。

※参考

1石は、150キログラムです。寺沢時代の石高3万2千石では、4800トンの米になります。一方、免は、23分程でしたから、年貢として徴収されたのは、3万2千×0・23≒7360石でした。キログラムに換算すると1104トンになります。

この原稿を書きながら、いつの時代も、さまざまな税があることを実感しました。年貢米では、「鼠切り」が、面白いやり方だと思いました。

町内無料電話の設置に関する調査結果をお知らせします 総務課

町では、I P告知端末に電話機を接続している町内のご家庭同士であれば、町内無料電話が利用できる環境を整備しています。

そこで町では、無料電話の利用促進を図るため、昨年12月に各区長さんをお願いして町内無料電話の設置に関する調査を実施しました。

対象世帯3,231戸のうち回答があったのは2,075戸で、回答率は64.2%でした。また、設置されている戸数は754戸、設置率は23.3%でした。詳細は、下記調査結果をご覧ください。調査にご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

I P告知端末にまだ電話機を接続されていないご家庭は、ぜひご検討ください。

■電話機とIP告知端末の接続方法

I P告知端末



I P告知端末側面



I P告知端末側面にあるT E Lと書いてある差し込み口に電話線を接続してください。

■問い合わせ先

総務課 担当／尾脇 ☎☎ 208 ☎ 35-1111

■調査結果

地区名	世帯数	回答数	回答率	設置あり	設置なし	設置率
苓北町全体	3,231	2,075	64.22%	754	2,477	23.34%
坂瀬川地区	579	447	77.20%	167	412	28.84%
志岐地区	1,415	815	57.60%	295	1,120	20.85%
富岡地区	759	476	62.71%	137	622	18.05%
都呂々地区	478	337	70.50%	155	323	32.43%

※回答がなかった分は、設置なしで算定しています。

苓北町子育て支援センター

ふれあい広場

ひだまり

つい先日までインフルエンザが猛威をふるい、子育て支援センターへの参加者も少なくなっていました。改めて予防とウィルスに負けない体づくりの大切さを感じました。この機会に生活習慣や、食事の見直しをしてみませんか。

■開設日時 平日の午前9時30分～午後3時

■開設場所 新ふれあい館(社会福祉協議会)

☎35-1270

今月のちょっと一言 一歯磨きで虫歯予防

12月～2月の寒い時期、室内で過ごすことが多く、つい甘いものを食べることも多くなります。寒いからといって歯磨きをさぼったり適当に磨いたりしていると、虫歯の原因になります。虫歯菌の好物を口の中に残さないためにも、しっかり歯を磨きましょう。

おともだちが集まると
色んな遊びを楽しんでいます



声援を背に全力プレー

西天草ロータリークラブ少年サッカー大会

西天草ロータリークラブは2月11日、青少年健全育成事業の一環で第28回少年サッカー大会を苓北発電所ふれあい広場グラウンドで開催しました。大会には、町内4小学校をはじめクラブチームなど14チームが参加。2グループに分かれ、熱戦を繰り広げました。

苓北町の子どもたちは、冬のグラウンドを縦横無尽に走り回り、相手ゴールを目指して一生懸命全力でプレーしましたが、惜しくも決勝進出はなりませんでした。

会場には、学校関係者や保護者など多くの人が駆けつけ、ボールを追う子どもたちに大きな声援を送っていました。



▲懸命にボールを追う都呂々小（左）



▲フリーキックでシュートを放つ坂瀬川小



▲相手の猛攻を防ぐ志岐小(右)



▲ボールを奪いにくる相手をかわす富岡小(右)

「ひまわりの家」を見学に来ませんか？

NPO法人ひまわりの家

地域活動支援センター「ひまわりの家」は、町の委託を受け、在宅生活を送る障がいのある皆さんの日中活動の場を設け、ゆっくりあせらず、一歩ずつ自立に向けての活動支援を行っています。

活動の内容は、調理実習や買い物学など、利用者に合わせてさまざまです。関心のある人は見学にお越しください。

■活動日 毎週月・水・土曜日

■活動場所 苓北町新ふれあい館

■問い合わせ先 NPO法人ひまわりの家 山武重則
☎080-1784-4684
(夜間の連絡先) ☎37-1057



▲クリスマス会の様子

美しい海を未来へつなげたい

J A れいほく女性部ボランティア海岸清掃

J A れいほく女性部（小野三幸部長）主催による「富岡曲崎海岸」のボランティア清掃活動が2月7日に実施されました。当日は、早朝からJ A れいほく女性部の皆さんをはじめ、小・中・高校生や町内事業所、地域の皆さん約230人が参加。海岸をきれいにしようと清掃活動に取り組み、2時間ほどで約800kgのごみが集められました。集められたごみは、ペットボトルや空き缶、日用品のポリ容器など、生活から出たごみがほとんどで、一生懸命にごみを拾う皆さんの姿に、ふるさとの美しい海を未来へつなげようという強い熱意を感じました。



▲ごみ袋を手にごみを拾い集める参加者

都呂々中ハンドが九州の大舞台へ

熊本県中学生新人ハンドボール大会

第10回熊本県中学生新人ハンドボール大会決勝リーグが1月24日・25日の両日、山鹿市で開催され、都呂々中学校男子ハンドボール部が3位で第27回九州中学生選抜ハンドボール大会への出場権を手にしました。

都呂々中学校は、これまでハンドボールの大会で男女共に好成績を収めてきた県下屈指の強豪校です。その強豪校も本年3月31日で閉校となります。都呂々中として最後の大会となる九州大会での活躍が期待されます。

なお九州大会は、3月20日から3月22日にかけて沖縄県で開催されます。



▲九州大会出場を決めた都呂々中男子ハンドボール部

夢先生がやってきた

J F A ころこのプロジェクト・夢の教室

子どもの健全育成を目指す公益財団法人日本サッカー協会の「J F A ころこのプロジェクト・夢の教室」が2月2日、都呂々小学校と志岐小学校で開催されました。今回「夢先生」として来校されたのは、ロアッソ熊本で活躍し昨年限りで現役を引退された元日本代表の藤本主税さん。藤本さんは子どもたちと一緒にゲームで楽しんだ後、サッカーとの出会いからこれまで、「挫折を繰り返しながら夢をかなえてきたこと、そこには家族や友人の支えがあったこと」などを語りました。そして子どもたちに「夢に向かってどんどん突き進んでいって欲しい」と訴えました。



▲都呂々小児童とゲームを楽しむ藤本選手（左）

くまモンと一緒に勉強

坂瀬川小学校で「くまもとキッズウィーク」開催

たくましく豊かな子どもをはぐくむことを目的に、熊本県が幼稚園、保育所、小・中学校などと連携して、基本的な生活習慣の定着や教育・保育の充実にかかわる取り組みを行う「くまもとキッズウィーク」が2月10日、坂瀬川小学校で開催されました。

この日は坂瀬川小学校児童、宮原保育園と坂瀬川保育園の園児や保護者などが参加。くまモンと一緒に基本的な生活習慣に関する〇×クイズ、くまモン体操や写真撮影会に楽しいひとときを過ごしました。



▲くまモンと一緒に記念撮影をする坂瀬川小児童の皆さん

坂中・天中合同チーム堂々3位

天草郡市下島地区中学校女子バレーボール苓北大会

苓北町バレーボール協会主催による第30回天草郡市下島地区中学校女子バレーボール苓北大会が2月7日、都呂々小学校体育館で開催されました。

大会には、坂瀬川中・天草中合同チーム（以下、合同チーム）を含む下島地区の中学校7チームが参加して熱戦を展開。強豪がひしめく中、合同チームは予選リーグで河浦中と新和中を破り決勝トーナメントへ進出しましたが、トーナメント初戦で本渡中に敗れ、惜しくも3位でした。

【大会結果】優勝：本渡中 2位：牛深中
3位：合同チーム・稜南中



▲渾身のアタックを放つ坂瀬川中選手

園児の作品

富岡保育園

年長・年中ぐみのおともだち



『ほほえみ発表会』

年長児マリンバ演奏
「道化師のギャロップ」



オペラ「泣いた赤鬼」に挑戦しました。本番、たくさんのお客さまの前で役になりきり、歌ったり踊ったりして、楽しんで発表しました。

みんなのひろば

この欄は、みなさんと一緒につくるページです。楽しい行事や要望など、お気軽に広報係へ

俳壇

なぎさ句会

どんどや庭で小さく餅を焼く	田崎 良人
寒釣や引き出す穴の大かさご	阪本 礼之
仏にも供え追儺の福の豆	小川 文平
夕空を鶴影出水へ一直線	山下 周儀
閉校式校歌の声や春浅し	高戸 直樹
病室の窓に打ち衝く震かな	浜口 雅英
カラカラと触れて折れそふ若布かな	森 恵美子
うすみどり籠いっぱいいの路の臺	浦崎 満志
白きもの積もらず島の春立てり	森田 和子
遅れさふ寒さけちらし孫駆ける	山下 恵子
寒椿ペーと名のある異人墓地	永野 清江
川覗く綾の吊り橋身も凍る	山下大賀子
岩風呂や肌に残り来る落ち葉かな	金子かをる
見上げれば紅降るごとし藪椿	宮崎 益美
帯ポンと叩き仕上がる晴着の娘	田中美津子

坂瀬川中学校 女子バレーボール部

部員数：女子 3人

顧問：富永 誠太郎 先生 下田 章司 先生

部訓『One for All All for One』

●部の自慢

人数は少ないけれど、みんな
で仲よく楽しいバレー部です。
顧問の先生はすごく個性的で、
みんなの人気者です！

●部員から先生へ

- ㊦ まらない試合中のさけび声
- ㊧ んなにやさしい先生
- ㊨ かよく楽しい部活動!?
- ㊩ んばりましょうネ！
これからも！

- ㊪ んけんに球拾い
- ㊫ ットーは球拾い
- ㊬ いすき球拾い♡

●先生から部員へ

- ㊭ んにんで何度も
- ㊮ べを破って
- ㊯ い長し
- ㊰ んばってきたあなたたちを
- ㊱ たしは誇りに思います



牛にのせてもらってうれし
かったので、絵にかきました。

都呂々小学校2年
まつもと
松本 芽依 さん



富岡地区女性の会が景観ボランティア

富岡地区女性の会は昨年11月、景観ボラン
ティアで富岡の海岸清掃を行いました。同会では
毎年、年間の活動計画に沿って景観ボランティ
アを実施。町の環境美化に精力的に取り組まれ
ています。



▲富岡地区女性の会
の皆さん



◀集められた大量の
ゴミ





結婚写真 友好さん28歳、ユキ子さん24歳

初午大祭奉納「ほっくり飴」

「やあっさ、ほっくり飴じゃ!!」ドンドン。祭りの軽快なかけ声が聞こえてきそうな上記の一枚の写真。今から20数年前、富岡老人クラブ巴会(元袋・尾越)を中心に45年ぶりに「ほっくり飴」が復活した瞬間だ。

昭和30年、ユキさんは縁あって五和町、二江から専業農家の阪井家に嫁いだ。当時は、農業機械もなく、牛に鋤を引かせての耕作、家では、水道、ガスも無く、200メートル離れた、井戸からの水汲みは、重労働だった。農業と素潜り漁をする夫の友好さんを支え、ユキさんは4人の娘達を懸命に育てあげた。

時は流れ、ユキさん62歳。それは、突然に舞い込んだ。「ほっくり飴ばやってみようかい」と老人クラブの仲間の一声に、皆が立ち上がった。衣装は、阪井家のタンスから見つけた。50数年前、友好さんが着たものだ。これを見本に衣装を皆で製作し見事に再現した。ユキさんは、箱たたきの役を引き受け、夫、友好さんの特訓を受けた。「あの時は、一番、楽しかったですよ。初午ばかりじゃなく、結婚式や吟詠大会にも、出たんですよ」と話すユキさんの顔がさらに輝いた。

ほっくり飴は、昔、二丁目の保次郎が江戸の菓子店で修行し、嫁を連れて帰郷したが売れずに、チンドン屋風の行商をした。これを脚色し、初午祭りに奉納したのが、始まりだそう。現在、ほっくり飴は若い世代に受け継がれている。そして、100年先、200年先にも途絶えることなく、受け継がれていくことを願ってやまない。

苓北町で、元気に生き生きと暮らしていらっしゃる『たっしゃかもん』を紹介します。

輝いています!! たっしゃかもん No.167

初午大祭奉納 歴代「ほっくり飴」の箱たたき

さか い ゆ き こ
阪井 ユキ子さん

(昭和6年1月2日生まれ)満84歳 尾越区在住

問 好きな食べものは？

何でも食べますが、魚の刺身を醤油に付けて食べるのは、生臭くて嫌いです。ここに嫁に来るまで刺身は嫌いでした。今、酢味噌を付けて食べられるようになりました。

問 好みの男性のタイプは？

思いやりがあって優しい人がよかです。見た目は、どげんでもよかですよ。(笑)

問 もし生まれ変わったら？

若か時、渡り鳥になって世界中の国は回って見たかと思っていました。鳥はどこまで行ったのかなあと思うと羨ましかったです。もし、人間に生まれ変わったなら、おやじさん(夫の友好さん)と一緒にになりたいです。

問 ^{ひけつ}長生きの秘訣は？

早寝早起き三食、食べて感謝して生きることだと思います。今の私の楽しみは、野菜をすることです。時々、セリにも出しています。毎朝、とれた野菜で7〜8種類のおかずを作ります。娘が「母さんありがとう」と言ってくれるので、張り合いです。また、一日の締めくくりに家計簿を付けていますが、農作業の記録やちょっとした日記となっています。なるべく、漢字で書くようにしていますが、思い出せない時は、必ず辞書をひいています。



おばあちゃんの
知恵袋

*****「ジャガイモせんだご、
コツは茹で汁にあり」*****

ジャガイモ(2kg)は皮をむき茹でてつぶし、せんだご粉(1kg)を合わせる時、ジャガイモの茹で汁を使うと、こしが出て型崩れしません。15分程こね、耳たぶぐらいの硬さになったら棒状にし、一晚、冷蔵庫で寝かせます。翌日、5mm程の厚さに切り茹でます。一回分ずつ小分けして冷凍しておけば、重宝します。

『無料』
でお願いします。



◎ベビーベッド 1台
希望する人は、3月9日(月)までに苓北町社会福祉協議会(☎35-1270)へご連絡ください。
希望者多数の場合は、3月10日(火)午前9時から抽選を行います。

楽しみ みつけた!! ちょっと作ってみね

No.14 超スゴッ!! スイートスプリングの丸ごと煮

えっ?あのスイートスプリングが皮ごと丸ごと食べられるなんて……

柑橘類特有のえぐ味や苦味をとるのに何度も何度も試作!!ようやくたどりついた究極のレシピを紹介します。



【考案者】
山口友美さん
(志岐釜区)

■材 料

スイートスプリング……………10個
焼きみょうばん……………5g
砂糖……………1.5kg
重曹……………小さじ半分
酢……………180CC

■作り方

- ①洗ったスイートスプリングのヘタを取り、そこに浅く十字の切り込みを入れる。
- ②焼きみょうばん(5g)を加えた水(1.5ℓ)で①を約40分(弱火)茹でる。さらに、水を替え水のみで20分(弱火)茹でる。新しい水に浸し、一晚置く。
- ③②の水を替え、火にかける。沸騰直前で火を止め、ザルにあげる。
- ④鍋に下処理したスイートスプリングを並べ、砂糖(分量の2/3)、重曹、酢、水(1ℓ)を入れ落としぶタをして弱火で2時間煮た頃、残りの砂糖(1/3)を加えさらに3時間煮る。(目安は、煮汁があめ色になるまで)
- ⑤一晚、置いて出来上がり。

ふれあい
ネットワーク

社会福祉協議会
だより
心配ごと、悩みごと
のご相談はご遠慮なくどうぞ
☎35-1270

シルバー人材センター会員募集

苓北町シルバー人材センターでは、平成27年度の会員を募集しています。

■応募資格 町内に住所を持つ概ね60歳以上の健康な人で、自分の作業能力を活用して生き甲斐の充実や社会参加を希望する人

■作業の内容

①植木の剪定、②除草作業(機械、手作業)、③軽作業(家の片付け、部屋掃除など)

■申し込み方法 社会福祉協議会に用意している苓北町シルバー人材センター会員申込書で3月9日(月)までにお申し込みください。

民児協通信

民生委員児童委員協議会では、委員の資質向上のために研修会を行っています。

1月には「防災および災害救助について」をテーマに、元自衛官で同協議会副会長の錦戸数馬さんから、災害現場における委員の役割や活動の仕方、救助方法、カーテンやロープを使って建物内から脱出する方法など実技を交えて講話をしていただきました。起きてはならない災害に備え、常日ごろから防災の意識を持つことの大事さを感じました。



◀レースのカーテンやロープを使った脱出器具

着ている洋服を使った▶担架作り



青年国際交流事業に参加しませんか

熊本県くらしの推進課

内閣府では、「東南アジア青年の船」など平成27年度の青年国際交流事業に参加する青年を募集しています。応募締め切りは、3月20日(金)(必着)です。詳細は、お問い合わせください。

■問い合わせ先

熊本県くらしの安全推進課
☎096-333-2294

お話ししてみませんか 心の健康電話相談

熊本県臨床心理士会

家庭のこと、学校のこと、職場のこと、あなたご自身のこと…。一人で悩んでいませんか？
経験豊かな臨床心理士がお話をうかがいます。

■日 時 3月1日(日) 午前10時～午後4時
■相談料 無料
■相談電話番号 熊本県臨床心理士会
☎096-215-3770

譲渡前講習会を開催します

天草保健所

■日時 3月1日(日) 午後1時～午後4時
■場所 天草保健所
◆譲渡前講習会(午後1時30分～午後2時10分)
犬の習性や、犬を飼うときに必要な知識について専門員が説明します。事前の申し込みは不要で、どなたでも参加できます。
◆犬のしつけ相談会(午後2時30分～午後4時)
ドッグトレーナーが疑問にお答えします。事前に申し込みが必要です。詳しくはお問い合わせください。

◆譲渡会(午後2時30分～午後4時)
かわいいワンちゃんとネコちゃんが新しい家族を待っています。譲渡希望の人は、必ず譲渡講習会を受講してください。

■問い合わせ先 天草保健所 ☎23-0172



写真はイメージです。譲渡対象の動物ではありません。

ハローワーク天草 求 人 情 報 【常用一般分抜粋】 2月9日現在

職 種	人 数	就業場所	年 齢	賃 金(単位:円)	求人番号
言語聴覚士	1	苓北町	不問	213,000～223,000	557351
調理員(福祉施設)	3	〃	不問	123,000～153,000	568451
看護師	5	〃	不問	195,000～215,000	461251
准看護師	5	〃	不問	159,000～174,000	462551
言語聴覚士	1	〃	不問	213,000～223,000	463451
訪問看護師	1	〃	不問	159,000～195,000	465851
医療事務管理職候補	1	〃	不問	236,800～258,800	528651
理学療法士または作業療法士	2	〃	不問	205,000～305,000	529951
准看護師	1	〃	不問	138,000～178,000	530351
理学療法士または作業療法士	2	〃	不問	205,000～305,000	531251
介護職員	2	〃	不問	133,000～188,000	532551
送迎・受付事務	1	〃	不問	123,000～143,000	534751
経理事務(建築業)	1	〃	不問	200,000～215,000	538151

職 種	人 数	就業場所	年 齢	賃 金(単位:円)	求人番号
土木現場監督	1	苓北町	不問	165,000～245,000	539051
准看護師	2	〃	不問	150,500～153,000	374551
看護助手	2	〃	不問	124,000～130,000	375451
作業療法士又は理学療法士	1	〃	不問	185,000～190,000	377851
調理員(ホテル・見習い可)	1	〃	40歳以下	180,000～250,000	402051
調理員(ホテル)	1	〃	40歳以下	200,000～350,000	406451
清掃業務	1	〃	30歳以下	150,000～170,000	433951
訪問介護(ホームヘルパー)	1	〃	不問	141,000～151,800	457851
介護職員	1	〃	不問	140,000～250,000	330051
土木測量設計技術員	1	〃	59歳以下	200,000～250,000	334451
診療放射線技師	1	〃	不問	203,800～256,800	261451
海藻加工・選別	2	〃	不問	120,750～138,000	252251

ハローワーク

※お問い合わせは、天草公共職業安定所(☎22-8609)まで

インターネット求人情報検索サイト ●ハローワークインターネットサービス <http://www.hellowork.go.jp/>



天草さわやか大学の
学生を募集します

天草さわやか大学

高齢者が健康づくりや生きがいづくりを学ぶ「天草さわやか大学」の学生を募集します。受講期間は4月から1年間です。

■対象 天草島内在住で60歳以上の人

■受講日時 毎月第4火曜日 午後1時～午後4時

■場所 天草市民センター大会議室

■定員 20人

■受講料 年額5,000円

■申し込み方法 はがきに住所・氏名(フリガナ)・生年月日・電話番号を記入し、3月15日(日)までに左記へ郵送してください。

■申し込み・問い合わせ先

〒863-0015

天草市大浜町11-21

天草さわやか大学事務局

小林敏子

☎22-5061



昨年春の防火パレード

春季全国火災予防運動が
実施されます

苓北分署

今の時期は空気が乾燥し火災の発生しやすい季節です。火災発生を防止するとともに、高齢者などを中心とした死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的として、全国一斉に火災予防運動が実施されます。
火の元や火の取り扱いには十分注意し、火災予防に努めましょう。
また、平成23年6月1日より住宅用火災警報器の設置が義務化されました。まだ設置されていないご家庭は、早めの設置をお願いします。

■実施期間 3月1日(日)～7日(土)

■問い合わせ先 苓北分署

☎35-2244

花いっぱい運動ボランティア団体を募集します

商工観光課

町では、四季折々の花のあるまちづくりのため、花いっぱい運動「花の名所づくり」を進めています。
公共性が高い場所で、草花の植栽と管理を行っていただけの団体はぜひお申し込みください。

■募集条件

- ①国・県道または町道沿い、川沿いなど公共性の高い場所を確保し、草花の植栽ができる団体
- ②3人以上で、植栽後も年間を通じて管理ができる団体

■支給する材料

花の種や苗、肥料などの資材は、町の予算の範囲内で支給します。(原則としてプランター・植木鉢などの資材は支給できません)

■申し込み方法と期限

商工観光課と各出張所に備え付けの申込用紙に必要事項を記入の上、3月13日(金)までに提出してください。

■問い合わせ先

商工観光課 担当/松浦
☎☎115 ☎39-0000

学校給食用食材納入業者の指定願を受け付けます

学校給食共同調理場

平成27年度に給食用食材の納入を希望する業者は、学校給食用食材納入業者指定願を提出してください。

■受付期間 2月25日(水)から3月6日(金)の平日、午前8時から午後4時30分まで

■受付場所 学校給食共同調理場

■資 格

- 町内在住の業者であること。ただし、特殊物資については町外業者も含まれます。
- 食品衛生法第52条および県特定食品衛生条例第3条の規定に基づく営業許可を受けていること。(青果物は除く)
- 2年以上の営業実績があること。
- 給食用食材保管可能な営業用冷凍冷蔵庫の設備があること。
- 1日に最大750人分の給食用食材の保管、もしくは調達ができること。

■申し込み方法 指定願は学校給食共同調理場に用意していますので、住民票や営業許可書などの書類を添えて申し込んでください。

■問い合わせ先 学校給食共同調理場 担当/佃
☎35-1233

こせきの まど

1月
受付分

《新生活運動の推進》

「お返しは廃止し、お礼状を送りましょう」

●かわいいうぶごえ

区名	氏名	保護者	(敬称略)
木場	岡本 朔弥 (さくや)	秀和・成美	
志岐山	大仁田悠翔 (ゆうと)	貴広・絵美	
中通	荒木 鈴杏 (れあん)	崇・晃子	
中通	林田 彩来 (さら)	慶志・美和	
明神山	岳本 燈真 (とうま)	隼人・香織	
出来町	川崎 幹太 (かんた)	尋史・沙央理	

●幸せにゴールイン

区名	夫氏名	区名	妻氏名
天草市	福嶋 善仁	和田	田尻 茜
四丁目	長井 康行	東京都	竹花 里紗

●お悔やみ申し上げます

区名	氏名	年齢	(敬称略)
和田	錦戸 義喜	76歳	
和田	江崎 末男	85歳	
和田	錦戸 宗宣	78歳	
浦中	溝上シズエ	88歳	
中	濱田 浩	47歳	
木場	溝上 アイ	94歳	
鶴	田尻カツヨ	88歳	
中通	柳原トシ子	89歳	
白木尾	田崎 重良	75歳	
下向	八藤後ミキエ	91歳	
下向	江崎トメコ	103歳	
釜の下	吉森ミツコ	97歳	
釜の下	森本 一枝	94歳	
平木	山下スエノ	95歳	
尾越	荒木 末吉	102歳	
尾越	稲尾 一六	88歳	
春の迫	田口 輝男	89歳	
唐千田	光田ヨシ子	97歳	
浜	迫田 均	89歳	
松野	平田ハルエ	95歳	
涼松	田中シヅノ	91歳	

●善意の寄付 ありがとうございます

●社協寄付(1月受付分)

宮崎クミコさん 江崎 正己さん
尾崎 清美さん 平田カツエさん
川原 政志さん 田尻ヤスエさん
宮崎 領作さん 森本 祥友さん
若松 信孝さん 田崎 稔さん
田尻 時義さん 濱田 美子さん
田山 峰人さん 山下 利幸さん
長濱 正さん 田中 久男さん
溝上 清信さん 江崎ムツコさん
森田 幸子さん

●広報れいほく郵送料寄付(H27.1.14～H27.2.13)

入迫 為雄さん(長崎県)藤川万里子さん(兵庫県)
渡辺 正史さん(神奈川県)友添香代子さん(熊本県)
田崎 正義さん(熊本県)田口 禎一さん(大阪府)
田崎 正幸さん(熊本県)田中 智子さん(福岡県)
穂口 正秀さん(熊本県)大仁田 淳さん(埼玉県)
土居下正子さん(東京都)廣田 功宏さん(愛知県)
塩崎 正人さん(福岡県)

公表します町長交際費

(平成27年1月支出分)

町長交際費とは、町長が円滑な行政運営を図るために町を代表して行う外部との交際に要する経費です。クリーンな行政運営を目指す苓北町では、町長交際費を毎月公表します。

区 分	件数	金 額
弔 慰	0件	0円
見 舞	0件	0円
御 祝	0件	0円
賛 助	0件	0円
接 遇	0件	0円
会 費	1件	8,000円
※みやげ記念品	10件	22,100円
その他	0件	0円
1月計	11件	30,100円

※行政執行上、必要なみやげ・記念品（焼酎）を一括購入したものです。購入したものについては、台帳を設け適切に管理を行っています。

用 語 解 説

- 弔 慰 町政関係者に対する香典、供花などに係る経費
- 見 舞 町政関係者の病気、災害などの見舞いに係る経費
- 御 祝 記念行事、式典、祝賀会などに際しての祝いに係る経費
- 賛 助 各種大会、新聞などの特別企画などで公益性のあるものへの賛助
- 接 遇 来客、町政関係者との懇談などに係る経費
- 会 費 円滑な町政運営に資する会議、会合、研修会への参加に係る経費
- みやげ・記念品 来客、町政関係者へのみやげ、記念品などに係る経費
- その他 上記の区分に掲げるもの以外に係る経費

■問い合わせ先 役場総務課 ☎☎207 ☎35-1111

休館日のお知らせ 3月

鱒泉の湯 ☎35-3770

休館日 4日(水)・18日(水)

温泉プール ☎35-3301

毎週水曜日

☎3月 休日当番医

3月1日(日)	慈恵病院	(内科) ☎37-1111
3月8日(日)	慈恵病院	(内科) ☎37-1111
3月15日(日)	慈恵病院	(外科) ☎37-1111
3月21日(土・祝)	慈恵病院	(内・耳) ☎37-1111
3月22日(日)	医師会病院	(内科) ☎35-1133
	猪口医院	(小・内) ☎37-0001
3月29日(日)	医師会病院	(内科) ☎35-1133
	苓北クリニック	(内・呼) ☎35-1119

※休日当番医は2月18日現在の予定です。本紙発行後に変更になる場合があります。

沿岸犯罪と事故防止にご協力を

天草警察署沿岸警備協力会

天草警察署沿岸警備協力会では、苓北町役場などのご協力のもと、天草沿岸の安心・安全を守るため、沿岸周辺部の海上または陸上パトロールを毎月実施しています。

同会では、昨年8月に苓北沖で発生した水難事故において人命救助の実績もあげています。

これからも、沿岸犯罪および事故防止にご協力をお願いいたします。

■連絡・問い合わせ先

警察への緊急通報 ☎110番
天草警察署 ☎24-0110
天草警察署沿岸警備協力会 ☎24-3554



陸上パトロール中の沿岸警備協力会

オストメイト医療相談会が開催されます!

日本オストミー協会

オストメイト（人工肛門・人工膀胱造設者）の人およびご家族の人を対象に、ストーマケア（人工肛門などの手入れの仕方）などについての相談会が開催されます。参加を希望する人は、当日会場にお越しください。参加は無料です。

- 日時 3月14日(土)午後1時30分～午後3時30分
■場所 天草地域医療センター(天草市亀場町食場)
■問い合わせ先 日本オストミー協会 熊本県支部 (高野病院内) ☎ 096-384-1012

子どもの急な病気の相談に応じます

天草保健所

- 受付日時 毎日、午後7時～午前0時
■電話番号 #8000番(ただし、ダイヤル回線、I P 電話、光電話からは☎096-364-9999)

●交通事故発生状況

天草署管内では1月末現在、14件の交通事故(負傷者18人)が発生。苓北町では交通事故(人身)の発生はありません。

How to



ねんきん

国民年金保険料の納付は「2年前納」がお得です

国民年金保険料の納付は、口座振替が便利でお得です。口座振替にすると金融機関などに行く手間と時間が省け、自動引き落としで納め忘れの心配がありません。保険料の納付期限は翌月末ですが、当月末に引き落とす方法のことを早割といいます。早割または前納で納付されますと保険料が割引されます。平成26年4月から始まりました2年前納をご利用いただくと、毎月納付する場合に比べ、2年間で15,360円の割引になります。

【口座振替による保険料額と割引額】

	当月末振替 (早割)	6カ月前納	1年前納	2年前納
平成27年度	15,540円 (50円)	92,480円 (1,060円)	183,160円 (3,920円)	366,840円 (15,360円)

※平成27年度の国民年金保険料は、月額15,590円となります。

()は毎月納める場合と比較した割引額です。

■口座振替の申し込み方法

口座振替は、役場または年金事務所、各金融機関の窓口で受け付けています。

基礎年金番号の分かる年金手帳または納付書、金融機関届出印をご持参の上、役場または年金事務所、各金融機関の窓口でお申し出ください。

申込用紙は、役場または年金事務所、金融機関の窓口のほか、日本年金機構ホームページ(<http://www.nenkin.go.jp/>)からプリントアウトして郵送でお申し込みいただくこともできます。

前納(4月～9月分の半年前納を含む)のお申し込みは、平成27年2月末までです。詳細については下記までご相談ください。

■問い合わせ先

役場税務住民課 担当／小林
☎☎106 ☎39-0002
本渡年金事務所
☎24-2112

